

培った経験を、地元の活動に…



人材バンクで活動されている方の紹介で登録させていただくことになりました。協力内容の一つを図書館利用としました。これまで図書館で働

いた経験や、司書の養成にかかわったことがあります。すぐに具体的には思いつかないですが、何かお役に立てないかと考えました。インターネットの発達で全ての情報がデジタルの形で、即座に引き出せる時代になったといわれています。

しかし、図書館で続けられている、書籍

など紙媒体の資料や記録を収集・整理し、利用しながら後世にアナログで残すことも必要なことだと思います。

現役としての仕事を離れると、住んでいる地元とのかかわりが大切だと思うようになりました。水子貝塚資料館での市民学芸員としての活動や、地域の古文書を読む勉強会への参加を通してささやかですが自分なりに実践しています。人材バンクの活動で、さらに地元根付いた活動のお手伝いできればと考えています。よろしくお願いたします。

(記・登録者 No. 419 関野 陽一さん)

図書館の展示ケースから

「フラワーアレンジメント」で登録されている加納かおるさんのゴージャスなクリスマスアレンジメント作品が、12月に展示されました。

1月にはお正月にふさわしい和風の素晴らしい作品を展示いたしましたが、コロナの緊急事態宣言下に入ってしまったため、残念なことに市民の皆さまにはご覧になっていただくことができませんでした。

加納さんはもともと生け花をなさっていたようですが、プリザーブドフラワーやアーティシシャルフラワーのアレンジまで幅広くご活躍されています。

加納さんの素晴らしい作品は、来年の1月にまた展示させていただく予定です。



↓ 人材バンク展示コーナー



← 加納かおるさんのクリスマス、お正月作品。



(記・人材バンク推進員の会 佐々木 真理子)